MITSUBISHI

三菱 加湿機（ほんのりあったかスチームファン式）

形名
SV-S507
SV-S707

取扱説明書

〈**保証書付**〉 裏表紙に付いています

特　長

- **ウイルスの活動を抑える**
  のどガード
- **お肌にやさしいうるおいケア**
  うる肌モード
- **安心で気持ちいいうるおい**
  ほんのりあったかスチーム

形名は背面の
ラベルに表示しています

省エネで　守る環境　豊かな暮らし

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧下さい。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

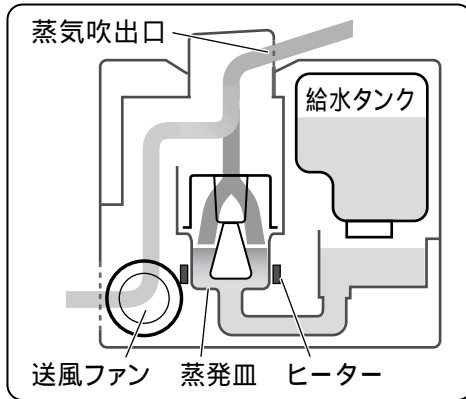
もくじ

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 裏表紙の「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書（保証書）」は大切に保管してください。

特長

この加湿機は
低温蒸気が特長の
ほんのりあったかスチームファン式です。

従来のスチームファン式に比べて、多い風量で高温の蒸気を冷却し、低温蒸気でやわらかな加湿をします。

蒸気の温度が低いため、蒸気はほとんど見えません。

よくあるご質問

湿度が上がらないのはなぜ？

- お部屋が広いと、湿度が上がりにくくなります。適用床面積を確認してください。
- 窓や出入口の開閉が多いと、換気率が高くなり、湿度が上がりにくくなります。
- エアフィルターがほこり等で目づまりすると、本体の湿度表示が上がりにくくなります。

現在湿度がいつも高いのはなぜ？

- 運転開始直後は、本体内部の温度・湿度の影響を受けるため、現在湿度表示が安定しません。
- 気密性の高い部屋や狭い部屋では、空気の循環が悪いため、湿度表示が高くなります。

上手な使いかた

こんなときには、この運転がおすすめ！

かぜが流行する時期に → **のどガード** のど粘膜の乾燥を防ぐよう、自動的に運転します。

お肌のカサカサ予防に → **うる肌モード** 肌の水分量を保つよう、自動的に運転します。

湿度を何%にしたら良いかわからないときに → 「のどガード」または「うる肌モード」をご使用ください。自動的に運転します。

のど/肌 P12~13

お好みの湿度で加湿したいときに → **湿度設定** 設定した湿度を保つよう、自動的に運転します。おすすめ湿度は50～60%です。

P12~13

ずっと加湿していたいときに → **連続加湿** お部屋の湿度に関係なく、加湿を続けます。

結露をおさえながら加湿したいときに／給水の手間を減らしたいときに → **ひかえめ** 加湿量をおさえて、自動的に運転します。

P12~13

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	⚠注意
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

記号	意味	記号	意味	記号	意味
	禁止		ぬれ手禁止		電源プラグを抜く
	分解禁止		水ぬれ禁止		感電に注意（本体表示）
	接触禁止		指示を守る		やけどに注意（本体表示）

⚠警告

幼児の手の届く所や、不安定な場所では使わない

転倒すると、約60°Cの湯がこぼれてやけどの原因になります。

蒸気吹出口、吸気口に異物を入れない

感電・やけどの原因になります。

蒸気吹出口にさわらない、顔などを近付けない

蒸気が出るため、やけどや低温やけどの原因になります。
（蒸気の温度は、SV-S507は約40°C、SV-S707は約45°Cです）

使用中・使用直後（約60分）は持ち運ばない、お手入れをしない

やけどの原因になります。

フード・蒸気ガイド筒・フィルターガイドをはずしたまま使わない

やけどの原因になります。

本体を水につけない、水をかけない、直接水をいれない

本体底面・吸気口・プラグ受け・送風パイプから水が回りこんで火災・感電・ショートの原因になります。

蒸発皿のお手入れに下記の洗浄剤を使用しない

塩素系、酸性、アルカリ性、クエン酸（加湿器用洗浄剤・ポット洗浄剤）

蒸発皿に洗浄剤が残り、有毒ガス発生や、蒸発皿に穴があいて水漏れの原因になります。

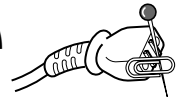
修理・分解・改造はしない

火災・感電の原因になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機修理窓口」へご連絡ください。 P23

ぬれた手で電源プラグ・マグネットプラグを抜差ししない

感電の原因になります。

⚠警告

マグネットプラグにピンやごみを付着させない

禁止

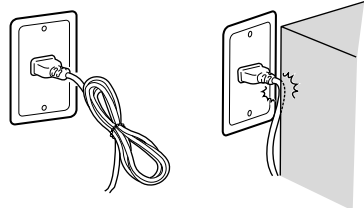
感電・ショート・発火の原因になります。

マグネットプラグをなめさせない

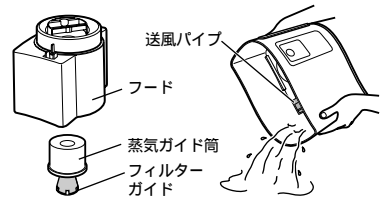
禁止

乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。感電・けがの原因になります。

電源コードを傷つけない

加工したり束ねたりしない、引っ張らない、上に物をのせない、コードの根元を曲げたまま使用しない

禁止

破損して、火災・感電の原因になります。

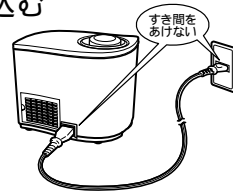
排水するときは、フード・蒸気ガイド筒・フィルターガイドをはずして排水方向に排水する P15~17

排水方向から

手順と排水方向を誤ると、送風パイプから水が回りこんで火災・感電・ショートの原因になります。

AC100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

AC100V 15A以上

AC100V以外、または他の器具と併用すると火災・感電の原因になります。

マグネットプラグ・電源プラグは根元まで確実に差込む

確認して差込む

火災・感電の原因になります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

お手入れは電源プラグ・マグネットプラグを抜いてから行なう

抜く

感電の原因になります。

定期的に電源プラグ・マグネットプラグ・プラグ受けのほこりを取る

ほこりを取る

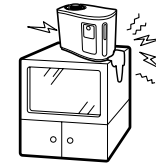
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

異常時（水漏れ、コゲくさい臭いなど）は運転を停止して電源プラグを抜く

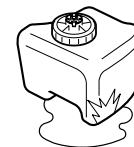
抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
運転を停止して、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。 P23

⚠注意

暖房機・テレビなどの電化製品や、熱に弱いテーブルなどの上に置かない

設置禁止

転倒すると感電・ショートの原因になります。
また本体底面の熱によりテーブルの変形・変色の原因になります。

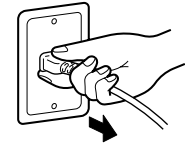
落としたタンク・本体を使わない

使用禁止

そのまま使うと破損箇所から水漏れして、ショート・感電・発火の原因になります。
お買上げの販売店または「三菱電機　修理窓口」へご連絡ください。 P23

とっ手を持って運ぶ P14

とっ手を持つ

落とすとけがの原因になります。

電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

プラグを持って抜く

ななめに引き抜いたり、コードを持って引き抜くと、プラグの刃や芯線が破損してショート・感電・発火の原因になります。

使わないときは電源プラグ・マグネットプラグを抜いて排水する

抜く

絶縁劣化して漏電火災・感電・水漏れの原因になります。

お願い

製品の破損・劣化・誤動作や物損を防止するために、この欄をお読みください。

水道水・井戸水（飲用）以外は使わない

40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水などを使用すると、故障の原因になります。
また、井戸水を使用すると、本体内部に付着する水アカが多くなることがあります。こまめにお手入れしてください。

こまめにお手入れする

蒸発皿に水アカなどが付着したまま使用を続けると、加湿量の低下や誤動作・故障の原因になります。付着する水アカの色（白・茶・黒）や固さは、水質によって異なります。 P15~18

加湿しすぎない

天井や壁が結露したままで加湿を続けると、カビが生える原因になります。結露しはじめた場合は、運転を終了するか、「ひかえめ」または「湿度設定（40～50%設定）」でお使いください。 P12

凍結に注意する

凍結のおそれがあるときは、タンクと本体の水を捨ててください。凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

知っておいていただきたいこと

効率良く加湿するポイント

■温度・湿度を正しく検知するために、次のようなところで使用する

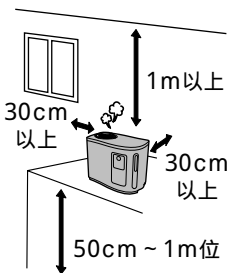
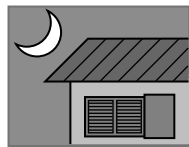
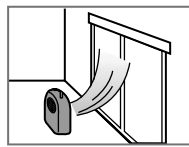
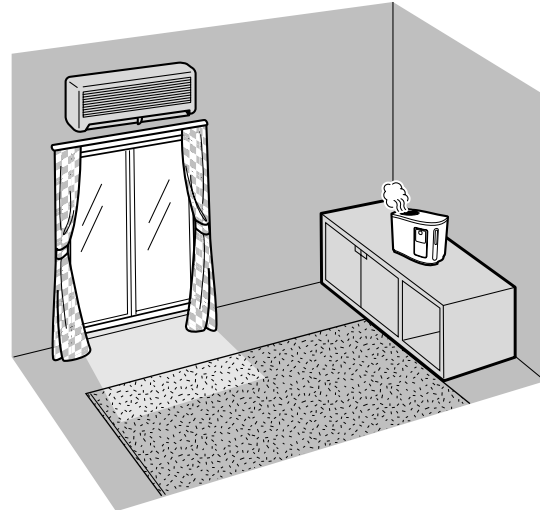
- 直射日光やエアコン・暖房機の温風が当たらないところ
- 吸気の温度が0～35℃のところ
- 同じ部屋で加湿機を2台以上使うときは、60cm以上離して使用する

■室内の湿度ムラをなくす

床付近と天井付近では温度・湿度が異なります。空気循環用の送風機（サーキュレーター・エアコン）などを使って、室内の空気を循環させてください。

■室内の結露を防止する

- 加湿機の周囲をあける
  - ○天井から1m以上離す
    蒸気は暖かいため上にあがり、天井が結露しやすくなります。
  - ○壁・窓から30cm以上離す
    壁の温度は室内中央より低いため、結露しやすくなります。
  - ○床から50cm～1m位離す
    湿度の分布ムラを防ぎます。

1m以上
30cm以上
30cm以上
50cm～1m位

- 夜間の加湿は雨戸を閉める
  冷たい外気をシャットアウトし、気温差を小さくします。（外気温と室温の差が大きいと結露しやすくなります）

- 窓に風をあてる
  サーキュレーターや扇風機などを使うと、結露をおさえられます。

※それでも結露がひどいときは、「ひかえめ」または「湿度設定（40～50％設定）」でお使いください。
（状態によっては結露がなくならない場合もあります）

こんなところでは使わないでください

- **暖房機の上や近く、温風や直射日光があたるところ**
  変形・変色の原因になります。また、センサーが誤動作することがあります。
- **家具・壁・カーテン・天井などに蒸気が直接あたるところ**
  しみが付いたり、変形の原因になります。
- **電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ**
  正常に動作しない場合があります。
- **毛足の長いじゅうたんやふとんの上**
  本体側面の吸気口がふさがれると、内部温度が上昇して水があふれたり、安全装置が誤動作することがあります。

おねがい

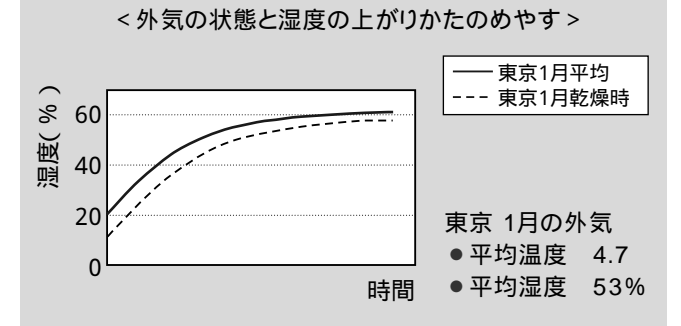
- お子さまやペットが、本体やコードにいたずらをしないよう、ご注意ください。また、つまづかないよう、ご注意ください。けがの原因になります。
- フローリングの床に水をこぼしてしまった場合は、すぐにふきとってください。ぬれたままにしておくと、白く変色する原因になります。

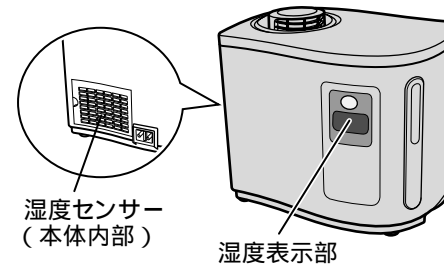
湿度について

■のどや肌に良い湿度は、55～65％と言われています。

しかし、この湿度を保つと、外気温や室温によっては結露します。結露をおさえながら上手に加湿してください。

■適用床面積の範囲で使用していても、お部屋の状態（換気率）や外気の乾燥の程度によっては湿度が上がりにくい場合があります。

仕様（22ページ）の「適用床面積」は、日本電機工業会規格（JEM1426）に基づいた数値であり、「東京の1月の平均気温・湿度のときに、室温20℃の部屋で湿度を60％に維持する床面積」を基準として表記しています。

現在湿度表示について

■現在湿度表示は、本体内部にある湿度センサーで測った湿度を表示します。

- 運転開始直後は本体内部の温度・湿度の影響を受けるため、現在湿度表示が安定するまでに約10分かかります。
- 同じ室内でも場所によって湿度が違います。適切な場所を選んで設置してください。

■他の湿度計と現在湿度表示が違うことがあります。

湿度計によって測定方法が異なるためです。市販の湿度計には、大きく分けて2つの方式があります。

方式	応答速度	一般的な有効範囲
バイメタル式 家庭用として普及しているタイプ	やや遅い	35～75％ 低湿・高湿の測定が苦手といわれています
電気式 この加湿機で採用	やや速い	30～80％

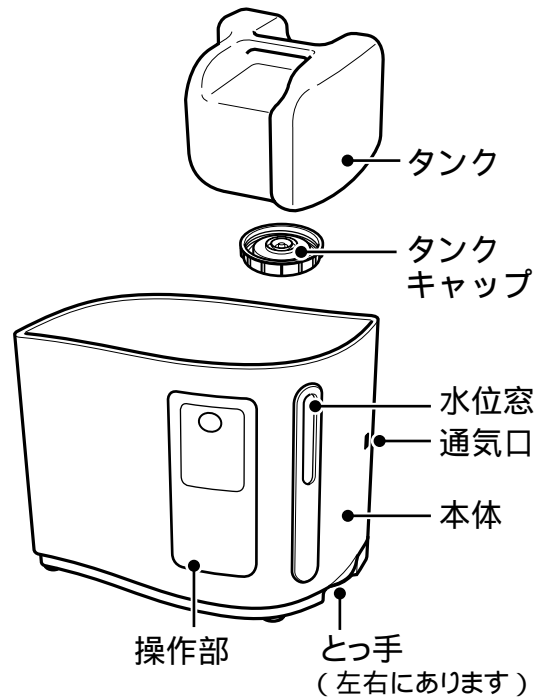
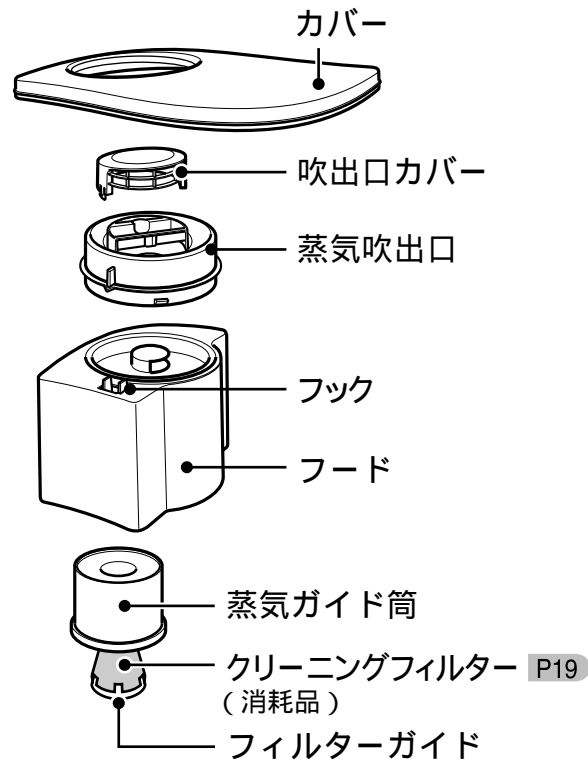
- 湿度計と当社加湿機とでは応答速度が違うため、同じ場所に置いても湿度差が出る場合があります。
- 有効範囲が異なりますので、30％付近・70％付近では湿度差が生じやすくなります。

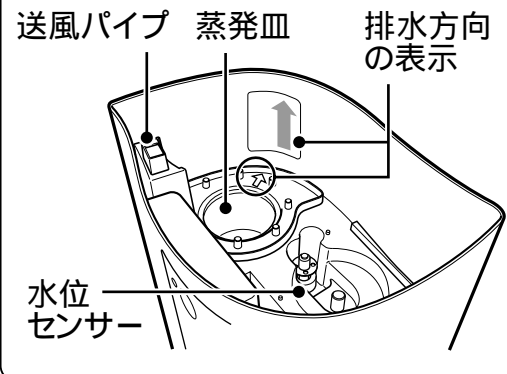
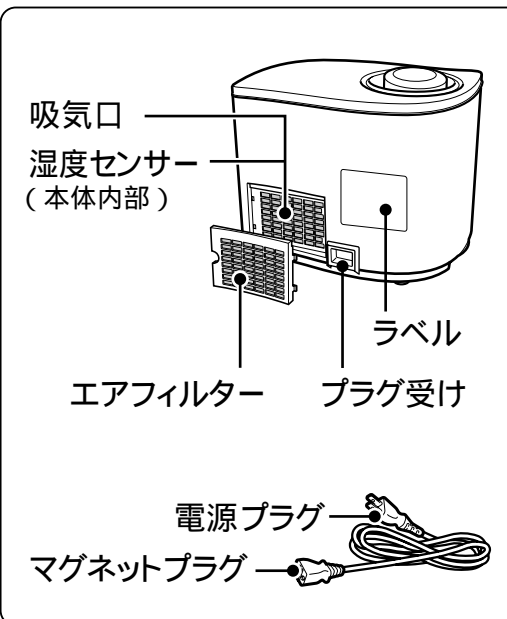
現在湿度表示がいつも高いときは

北側にある部屋や、浴室などの水回りに近い部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。
風通しの良いところで運転しても状態が変わらないときは、右記の手順で湿度センサーが正常か確認してください。

<使用するもの：ドライヤー>
①エアフィルターを取りはずす。（はずさないと熱で変形します）
②「現在湿度」表示中に、ドライヤーの温風を吸気口から15cm程度離し、約1分間当てる。（出力切換がある場合は、「弱」で）
→湿度表示が下がってくれば正常です。下がった後、しばらくすると湿度表示が上がることも確認してください。
※本体の温度異常検知により、U2 を表示した場合には、約10分間待ってから、再度運転スイッチを「入」にしてください。

各部のなまえとはたらき

本体

本体内部

タンク・フード・蒸気ガイド筒・フィルターガイドをはずした状態

背面

操作部 （ここではSV-S507で説明しています）

乾燥注意報ランプ（橙） P10
運転「切」のときに室内が乾燥すると、点灯してお知らせ。

運転する P11

- **「現在」ランプ**（緑）
  現在の湿度を表示中に点灯。
- **「設定」ランプ**（緑）
  湿度を設定中に点灯。
- **湿度表示**
  （めやすを表示）
  現在の湿度、または設定した湿度を表示。
  （表示の範囲は30～80%です）

切タイマー運転 P13

- **ランプ**（橙）
  運転残り時間が点灯。
- **切タイマースイッチ**
  切タイマー運転時間を設定する。

運転スイッチ P11
運転を「入/切」する。

給水ランプ（赤） P11
タンクの水がなくなると、点灯してお知らせ。

運転を切換える P12～13

- **ランプ**（緑）
  運転中のモードを表示。
- **湿度設定スイッチ**
  ・湿度設定運転に切換える。
  ・湿度を設定する。
  （湿度設定運転時のみ）
- **のど/肌スイッチ**
  のどガード/うる肌モードを切換える。
- **運転切換スイッチ**
  連続加湿/ひかえめを切換える。

チャイルドロック P14

- **チャイルドロックランプ**（緑）
  チャイルドロック中に点灯。
- **チャイルドロックスイッチ**
  チャイルドロックを「入/切」する。

お掃除サイン P18

- **お掃除サインランプ**（赤）
  本体内部のお手入れ時期が来たら点滅または点灯。

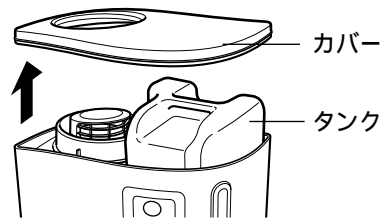
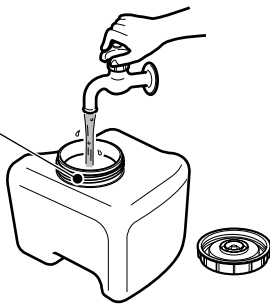
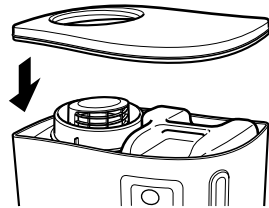
お手入れしたら

- **リセットスイッチ**
  お掃除ランプの点滅または点灯を解除する。

準備

蒸気吹出口の向きを変えたいときは、運転を始める前に変えてください。P14

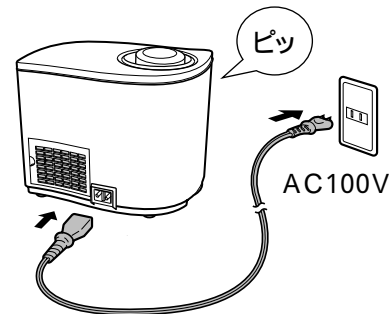
給水する

1 タンクを取出す

2 給水する

3 タンクを本体にセットする

蒸発皿に水が満たされるまでに、
1分間程かかります。

おねがい

- 40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水などは入れないでください。
- 井戸水を使うと、本体内部に付着する水アカが多くなることがあります。こまめにお手入れしてください。
- タンクのキャップをしっかり締めてください。締めづらいときは、キャップを1度開ける方向に回し、タンクとかみ合わせてください。

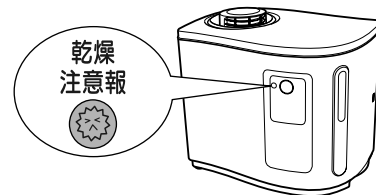
電源プラグをコンセントに差込む

①マグネットプラグを本体のプラグ受けに接続する
②電源プラグをコンセントに差込む

電源プラグをコンセントに差込んだときに室内の湿度が低いと、乾燥注意報が働きます。

おねがい この加湿機に付属のマグネットプラグは、三菱加湿機専用です。他の家電品のマグネットプラグは使用しないでください。

運転スイッチ「入」のままで電源プラグ・マグネットプラグを差し込むと、湿度表示部に oF が点滅し、運転しません。運転スイッチを入れ直してください。

乾燥注意報

乾燥注意報とは
運転「切」のときに室内の湿度が約40%以下になると、ランプが点灯してお知らせする機能です。（音は鳴りません）
加湿するめやすとしてお使いください。

運転「入」でも、次の状態のときには室内の乾燥をランプの点灯でお知らせします。
- 給水ランプ点灯時
- 切タイマー運転終了後

運転

運転する

押す ●湿度表示点灯

加湿を始めます。
お好みの運転を選んでください。P12~13
運転中は、常に送風ファンが回っています。

運転始めには次のような動作があります
- 蒸発皿が加熱されて蒸気が出るまでに4〜6分間かかります。
- 使いはじめの7分間は、湿度に関係なく強制的に加湿します。
- 現在湿度表示が安定するまで約10分間かかります。

湿度表示の見かた

「現在」ランプ点灯中は、
現在の湿度を表示します。
現在湿度は30〜80%まで表示します。
めやすとしてお使いください。

「設定」ランプ点灯中は、
設定湿度を表示します（湿度設定運転時のみ）。
設定湿度を3秒間表示したあと、現在湿度表示に切換わります。

設定湿度を確認するには
湿度設定スイッチを押すと、3秒間表示します。そのあと現在湿度表示に切換わります。

終了する

押す

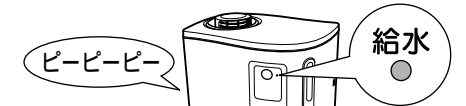
●湿度表示消灯

運転終了後、6分間ファンが回ります
運転スイッチを切っても、本体内の温度の上昇を防ぐため、送風ファンが6分間回ります。送風ファンが止まってから、電源プラグを抜いてください。

再度、運転するときは
運転スイッチを「切」にしても設定を記憶しているため、同じ設定で運転を始めます。
ただし、電源プラグを抜いた場合は、湿度設定運転（60%設定）で運転を始めます。

タンクに水がなくなると、給水ランプが点灯します

タンクの水がなくなって蒸発皿の水位が下がると、空だき防止のために水位センサーが働いて加湿を自動的に停止し、給水ランプの点灯とアラームでお知らせします。

運転スイッチを「切」にし、本体を6分間程さましてから給水してください。

- 切タイマー運転中のときは、給水ランプの点灯のみでお知らせします（アラームは鳴りません）。
- タンクの中に少量の水が残っている場合がありますが、故障ではありません。

<続けて運転する場合は>
①運転スイッチを押して、運転「切」にする
②本体を6分間程さます
③タンクに給水する（蒸発皿に水が満たされるまでに、1分間ほどかかります）
④もう1度運転スイッチを押して、運転「入」にする

運転を切換える

5つの運転から選べます。

自分で湿度を設定したいときにお使いください。

●湿度設定

設定した湿度を保つよう、自動的に間欠運転*をします。

➡お好みの湿度を設定してください。65%・70%に設定すると、結露する場合があります。また、部屋の広さや状態によっては湿度が上がらない場合があります。

- 押すと「設定」ランプが点灯し、現在の設定を約3秒間表示
- 「設定」ランプ点灯中に押すと、押すごとに設定が変わります（40%～70%まで、5%ごとに変わります）

自動的に湿度を制御する運転です。湿度設定はできません。
より効果的に運転するために、下記の適用床面積の範囲でお使いください。
かぜが流行する時期には「のどガード」、お肌のカサカサ予防には「うる肌モード」をお使いください。

●のどガード

湿度をみはり、間欠運転*をして室温に最適な湿度に加湿し、のど粘膜の乾燥を防ぐ湿度を保ちます。

●うる肌モード

お肌に最適な湿度は、温度によって変わります。温度をみはり、間欠運転※でお肌のカサカサ予防に最適なゆらぎ加湿をします。

- 選んだ運転のランプが点灯
- 押すごとに切換わります

のどガード・うる肌モード適用床面積

	SV-S507	SV-S707
木造和室	～7畳（12m²）	～10.5畳（17m²）
プレハブ洋室	～12.5畳（21m²）	～18畳（30m²）

湿度を少し高めに設定しているため、外気温と室温の差が大きいと結露しやすくなります。「効率良く加湿するポイント」P6 を読んで上手にお使いください。

連続して加湿したいときは「連続加湿」、加湿量をおさえて加湿したいときは「ひかえめ」をお使いください。
湿度設定はできません。

●連続加湿

温度・湿度に関係なく加湿を続けます。

連続加湿をすると、結露しやすくなります。結露しはじめた場合は運転を終了するか、他の運転に切換えてください。

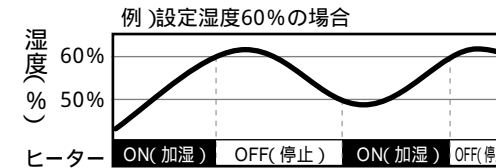
●ひかえめ

湿度をみはり、湿度40～50%の間欠運転*をして加湿量をおさえ、ほどほどにゆらぎ加湿をします。

○連続加湿
○ひかえめ

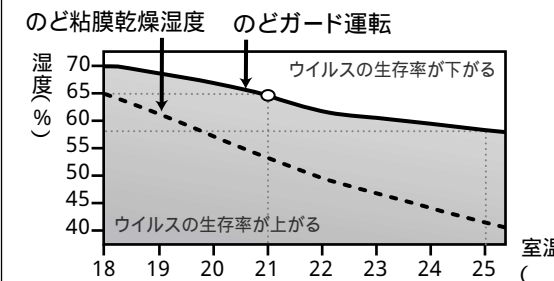
- 選んだ運転のランプが点灯
- 押すごとに切換わります

*間欠運転とは？

目標の湿度に達すると加湿を止め、湿度が下がってくると加湿を再開する運転です。

- 加湿と停止の時間は、運転モードや設定湿度により、異なります。
- 運転中は、ヒーターのON・OFFにかかわらず、常に送風ファンが回っています。

のどガード運転について

のど粘膜乾燥湿度を下回ると、のどが乾燥します
〈ウィンスロー著「温度と人間」より〉

<例>21℃のときの目標湿度は65%になります。

うる肌モード運転について

うる肌モードは、ときどき加湿を停止する**「ゆらぎ加湿」**で、過加湿による部屋のジメジメを抑制しながらお肌にうるおいを与え、静電気によるお肌へのホコリ付着も減らします。

うる肌モード運転時の室温と湿度の関係

室温	ゆらぎ上限	ゆらぎ下限	備　考
17℃以下	75%	65%	室温が低いときは、高めの湿度でゆらぎ加湿を行ない、お肌をしっかりガードします。
18～24℃	65%	55%	ゆらぎ加湿を行ない、お肌にうるおいを与えます。
25℃以上	60%	50%	室温が高いときは、低めの湿度でゆらぎ加湿を行ない、お部屋の結露を抑制します。

- 加湿・停止の間隔や湿度の上昇は、環境によって変化します。

切タイマー運転

おやすみのときなどにお使いください。
運転時間を2時間／4時間から選ぶと、選んだ時間で運転したあと、自動的に運転を停止します。
給水してから運転してください。

セットする

押すごとに

- 選んだ時間のランプ点灯（切タイマー運転開始）

ランプの見かた

ランプ	○2 ◎4（時間）	◎2 ○4（時間）
運転残り時間	4～2時間	2時間以下

切タイマー運転中にタンクの水がなくなると、給水ランプの点灯のみでお知らせします。（アラームは鳴りません）

＜解除するときは＞

●切タイマー運転中

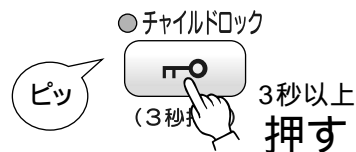
運転スイッチを押す。（運転「切」）
または、切タイマースイッチを押す。
（切タイマーランプ消灯）

●切タイマー運転終了後

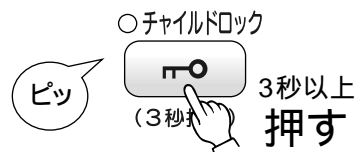
2時間ランプが点灯したまま停止します。
運転スイッチを切ってください。

運転スイッチを押す。（運転「切」）

チャイルドロック

ロックしておくと、お子さまなどによるいたずら操作を防止できます。

●チャイルドロックランプ点灯

ロック中は、「チャイルドロック　入/切」と「運転スイッチ　切」しかできません。その他のスイッチはきかなくなります。（他のスイッチを押すとチャイルドロックランプが点滅して、ロックしていることをお知らせします。）

＜解除するときは＞

●チャイルドロックランプ消灯

持ち運ぶときは

運転スイッチを「切」にし、60分以上さましてから、左右のとっ手を両手で持って運んでください。
（運転中は、とっ手が熱く感じます）

別売品

サプリメントエアー

別売品の「サプリメントカートリッジ」を使うと、加湿しながら天然ハーブ「ローズマリー」の抗酸化成分をお部屋に放出します。

1 開封する

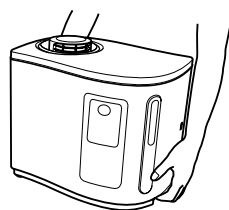
2 吹出口カバーをはずし、カートリッジを取付ける

3 吹出口カバーを取付ける

交換時期は、開封後1シーズン（約6カ月）です。
くわしくは、サプリメントカートリッジに同梱の取扱説明書をご覧ください。

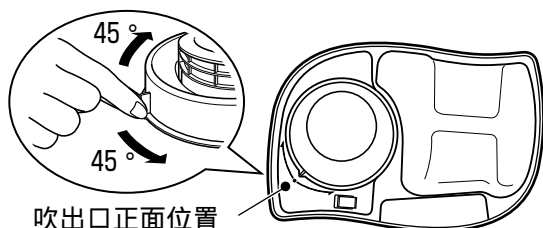
＜別売品＞サプリメントカートリッジ

●形名　MJ-100SPL
（本部品はKD-100SPLと同等品です）
●部品コード　5C5 820
●サービス部品番号:M48 5C5 820
●希望小売価格　630円

平成19年7月現在の価格です。

蒸気吹出口の向きを変えるとき

蒸気吹出口の向きを変えることができます。運転を始める前にカバーをはずし、お好みの方向に変えてください。

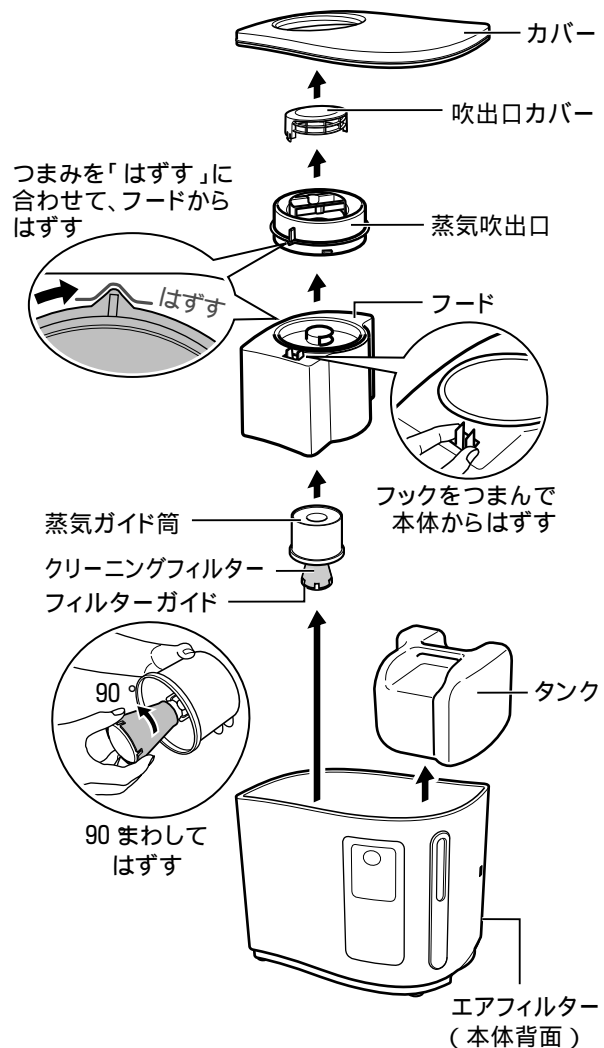
⚠注意

使用中・使用直後（約60分）は蒸気吹出口にさわらない。やけどの原因になります。

蒸気吹出口を壁に向けないでください。結露の原因になります。

お手入れ

手順

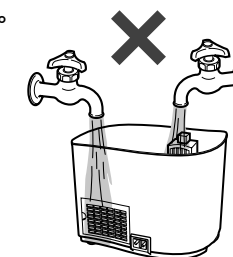
1 電源プラグ・マグネットプラグを抜く

2 各部をはずす

3 お手入れする

週に1回　本体内部・エアフィルター　P16~18
汚れたとき　タンク・本体　P18
お掃除サインが点滅（点灯）したら　P18

4 各部を元に戻す

⚠警告

- 使用中・使用直後（約60分）はお手入れをしない。やけどの原因になります。
- お手入れは電源プラグ・マグネットプラグを抜いてから行なう。感電の原因になります。
- 蒸発皿のお手入れにクエン酸（ポット洗浄剤）等を使わない。有毒ガス発生や、穴があいて水漏れの原因になります。
- 本体を水につけない、水をかけない、直接水を入れない。火災・感電・ショートの原因になります。

週に1回

本体内部

加湿していると水槽や蒸発皿に水アカが溜まります。水アカを放置すると固くなり、取れにくくなります。
固まってしまう前に、週に1回は必ずお手入れしてください。水アカの色（白・茶・黒）や固さは水質によって異なります。

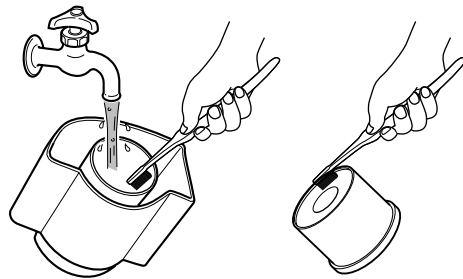
おねがい：本体内部のお手入れには洗剤を使わないでください。蒸気吹出口から泡が吹出す原因になります。

お知らせ：
- 水アカは、水道水に含まれているミネラル分（カルシウム・マグネシウム等）が固まったものです。
- 水アカが溜まるとクリーニングフィルターが固まり、加湿量の低下や水漏れの原因になります。

1 吹出口カバー・蒸気吹出口・フード・蒸気ガイド筒・フィルターガイドを水洗いする

水洗い後は、よく水気を切ってください。

加湿していると中に水（お湯）が溜まりますが、そのままご使用いただけます。

＜水アカが落ちにくいときは＞
歯ブラシ、もしくはスポンジでこすり洗いし、よく洗い流してください。

お知らせ：水アカが付着したまま運転すると、蒸気吹出口から白い粉状の水アカが吹出す場合があります。

2 クリーニングフィルターを水洗いする

水でもみ洗い

水アカなどを吸着し、蒸発皿につく汚れを減少させます。長持ちさせるために、こまめに水洗いすることをおすすめします。
破れたり、水アカがついて固くなったら交換してください。P19

3 水と水アカを捨てる

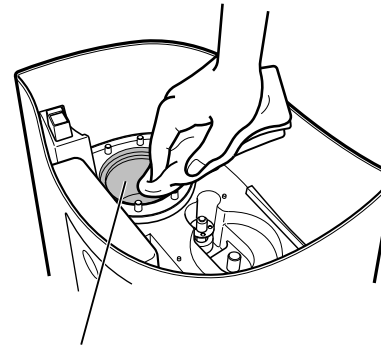
本体内部の「排水方向」を確認し、矢印表示の角から排水する

送風パイプ

排水方向

おねがい：
- エアフィルター・送風パイプの穴に、水が入らないように排水してください。
  水が入ると、故障の原因になります。
- 多少水アカが残っていても使用できますので、蒸発皿を金属タワシ等でこすらないでください。蒸発皿の塗膜層に傷がつくと、蒸発皿が腐食する原因になります。

4 蒸発皿の水アカを取り除く

蒸発皿を柔らかい布で水ぶきして、付着した水アカを取り除く

蒸発皿
底穴の奥はゴムホースです。
棒などでつつかないでください。

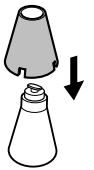
＜蒸発皿の水アカが落ちにくいときは＞
水アカを割りばしや歯ブラシ等でこすり取り、給水したタンクをセットして、再度排水してください。

5 本体内部のゴミを取り除き、柔らかい布で水ぶきする

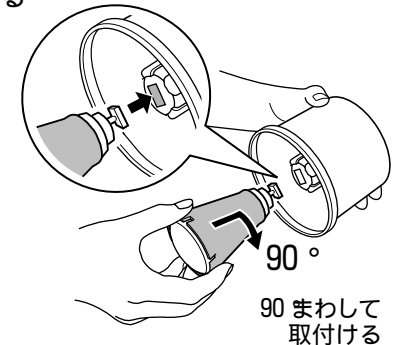
水槽

水位センサー
取りはずさないでください。
誤動作・故障の原因になります。

6 各部を元に戻す

①フィルターガイドにクリーニングフィルターをかぶせる

②蒸気ガイド筒にフィルターガイドを取付ける

90°

90°まわして取付ける

③②を蒸発皿にかぶせる
使いはじめはきつくなっていますので、押し込んでください

④フードに蒸気吹出口を取付ける

⑤本体にフード・タンクを取付ける

⑥蒸気吹出口に吹出口カバーを取付ける

⑦カバーを取付ける

おねがい：蒸気ガイド筒は、転倒時のお湯の流出量を抑える部品です。忘れずに取付けてください。

7 お掃除サインをリセットする

電源プラグを差込み、リセットスイッチを押す

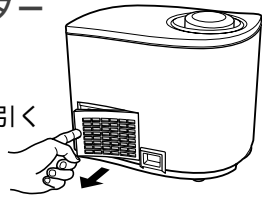
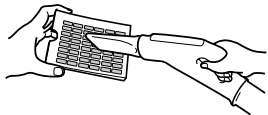
音がするまで押す（約3秒）

こんなとき

お手入れ（つづき）

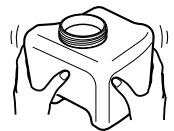
週に1回程度

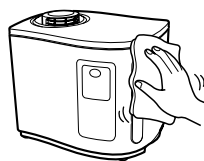
エアフィルター

1 エアフィルターをはずす

2 掃除機でほこりを吸い取る

おねがい
- ほこり等で目づまりすると蒸気の温度が上昇したり、湿度検知ができなくなります。安全装置が働く場合もありますので、こまめに掃除してください。
- 水洗いはしないでください。

汚れたとき

タンク

少量の水を入れて、振り洗いをする

本体

柔らかい布でふく

汚れがひどいときは、中性洗剤にひたした柔らかい布を固くしぼってふきとり、からぶきする。

おねがい
変質・変色防止のため、ベンジンやシンナー、アルコール、アルカリ洗剤、漂白剤などは使用しないでください。また、化学ぞうきんはその注意書きにしたがい、使用してください。

お掃除サインが点滅（点灯）したら

お手入れ時期を、アラームとランプの点滅、または点灯でお知らせします。運転スイッチを「切」にし、お手入れしてください。

お掃除サイン点滅

- 運転時間が約150時間になると点滅します。
- 蒸発皿が汚れたり空だきになった場合も、ランプが点滅します。

「本体内部」をお手入れしたあと、リセットスイッチを約3秒押して、「お掃除サイン」をリセットしてください。 P15~17

お手入れせずに使い続けると・・・

お掃除サイン点灯

- お掃除サインが点滅したまま、さらに約150時間運転し続けると、ランプが点灯して運転を停止します。

「本体内部」をお手入れしたあと、リセットスイッチを約3秒押して、「お掃除サイン」をリセットしてください。 P15~17

お知らせ
- お掃除サインが点滅・点灯しているときは、運転スイッチを「入」にするたびにアラームが鳴ります。
- 点滅・点灯までの時間は、設定湿度や室内の湿度の影響により、変化します。

消耗品の交換

交換時期がきたら、新しいものと交換してください。
交換時期は、使用環境により異なります。

クリーニングフィルターの交換

破れたり、水アカがこびりついたら、交換してください。

カバー・フードをはずして蒸気ガイド筒を取出す
フィルターガイドをはずし、クリーニングフィルターを交換する P15~17

消耗品

●交換用 **クリーニングフィルター**

- ●形名　SVPR-107FT
- ●形名コード　56N 121
- ●サービス部品番号：M48 56N 121
- ●希望小売価格：315円

平成19年7月現在の価格です。
お買上げの販売店、またはお近くの「三菱電機修理窓口」にお問合わせください。 P23

保管と廃棄

保管するとき

1 お手入れ P15~18 のあと、よく水をふき取ってかげ干しする

2 お買上げ時の包装箱に入れるかポリエチレン袋などで包み、保管する

おねがい
- 高温になるところを避け、湿気の少ない所で保管してください。
- 付属のマグネットプラグも本体と一緒に保管してください。

廃棄するとき

各自治体のゴミ捨て規則にしたがって、廃棄してください。

- クリーニングフィルター
  材質：ポリプロピレン繊維
- 本体
  （分解せずに、ゴミ捨て規則にしたがって廃棄してください。）

定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。
未然にトラブルを防止し安心してご使用いただくために、シーズン終了後などにお買上げの販売店、またはお近くの「三菱電機　修理窓口」(23ページ)に点検依頼されることをおすすめします。
定期点検・部品交換の費用は、お客さまにご負担いただきます。

故障かな？と思ったら

下記の症状については、原因・処置方法の欄をお読みください。

状態		原因・処置方法
●蒸気が見えない ●吹出風が冷たい		●高温の蒸気を風で冷却して加湿するため、蒸気はほとんど見えません。タンクの水が減っていれば、加湿しています。 ●「連続加湿」運転以外では、間欠運転を行ないます。 P12~13
加湿しない（運転しない）		●「連続加湿」運転以外では、間欠運転を行ないます。 P12~13 ●マグネットプラグがはずれていませんか。→正しく接続してください。 P10 ●蒸発皿、クリーニングフィルター、エアフィルターが汚れていませんか。→お手入れのしかたにしたがって掃除してください。 P15~18
	○2 点灯	●タイマー運転終了後ではありませんか。 →タイマー運転を解除してください。 P13
	給水○ 点灯	●タンクの水がなくなっていませんか。→タンクに給水し、運転スイッチを入れ直してください。 P10・11
	○お掃除サイン 点灯	●お手入れ時期になったことをお知らせしています。→お手入れしてください。 P18
蒸気の温度が高くなった		●エアフィルターが目づまりしていませんか。→エアフィルターをお手入れしてください。 P18
湿度	湿度が上がらない	●部屋が広すぎませんか。→適用床面積の範囲でお使いください。 P12・22 ●窓や出入口の開閉が多いと能力不足となり、湿度が上がりにくい場合があります。 ●部屋の壁材・床材や木製の家具が乾燥状態にある場合は、湿度が上がりにくくなります。→3～4週間様子を見てから、湿度が上がるかご確認ください。 ●窓や天井が結露していると、湿度が上がらない場合があります。 ●エアフィルターが目づまりしていませんか。→エアフィルターをお手入れしてください。 P18
	湿度が高くなっても運転が止まらない	●運転スイッチ「入」のときは、常に送風ファンが回っています。 P13 ●連続加湿で運転していませんか。 P12 ●直射日光や暖房機の温風が直接本体にあたっていませんか。→正しい設置場所で使用してください。 P6
現在湿度	現在湿度がいつも高い	●北側にある部屋や、浴室などの水回りに近い部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。 P6~7
	現在湿度が設定湿度より高くなる	●運転開始直後は、本体内部の温度・湿度の影響を受けるためです。→現在湿度表示が安定するまで、しばらくお待ちください。 P7 ●気密性の高い部屋、または狭い部屋で使用していませんか。→室内の空気を循環させてください。 P6
	加湿機の現在湿度と他の湿度計の表示が違う	●同じ部屋でも、場所によって湿度差があるためです。 P6~7 ●加湿機の湿度センサーと湿度計では、精度や湿度の変化に対する応答の速さなどが違います。 P7 ●エアフィルターが目づまりしていませんか。→エアフィルターをお手入れしてください。 P18
においが出る		●水道水に含まれる塩素や、本体のプラスチックのにおいがすることがあります。

状態		原因・処置方法
タンクに水が入っているのに給水ランプが点灯する		●水位センサーがひっかかっていませんか。→水位センサーの周りのゴミを取除いてください。 P17 ●給水したタンクをセットしたあと、運転スイッチを入れ直しましたか。→ランプ点灯後に給水したときは、運転スイッチを入れ直してください。 P11
音がする	「ブクブク」	●水が沸騰する音です。間欠運転をするため、聞こえたり止まったりします。
	「ボコボコ」	●タンクから蒸発皿に水が供給されるとき、タンクの中に空気が入る音です。
	「ブーン」	●ファンモーターが動いている音です。
	「ヒュー」	●吸気口から発生する風切音です。
	はじける音がする	●アルカリイオン水を使用したり、芳香剤・アロマオイルなどの香料を水に混ぜていませんか。 →故障の原因になりますので、使わないでください。
運転「入」にするとアラームが鳴り、お掃除サインが点滅する		●お掃除の時期になったことをお知らせしています。→お手入れのしかたにしたがって掃除してください。 P18
水滴がつく	カバーの裏側に、たくさんの水滴がつく	●フードが確実に取りつけられていますか。フードのフックがはずれていると、すき間から蒸気がもれて水滴がつきます。 →フードを確実にセットしてください。 P15
	吹出口カバー・吹出口に水滴がつく	●加湿中は水滴がつきます。異常ではありません。
蒸発皿に水アカがつく		●水道水を蒸発させると、水に含まれているミネラル分が水アカとして固まります。水アカが溜まると誤動作の原因になります。 →こまめにお手入れしてください。 P15~17
フードが変色する（黄変・白変など）		●プラスチック部分に水アカが付着し、変色することがありますが、性能に問題はありません。
運転スイッチを押しても電源が入らない		●運転スイッチを軽く押していませんか。→運転スイッチをしっかり押し込んでください。 P11
デジタル表示	oF めやす% 点滅	●運転「入」のときに電源プラグ・マグネットプラグを抜き差ししませんでしたか。 →運転スイッチを入れ直してください。 P10
	U1 めやす% 表示	●本体を傾けたり倒したりすると、運転を停止して「U1」を表示します。→本体を水平なところに設置し、運転スイッチを入れ直してください。 P3・11
	U2 めやす% 表示	●吸気の温度が0℃以下、または35℃以上になっていませんか。（暖房機の温風が本体にあたっていませんか。）→吸気の温度が0℃～35℃のところに設置し、運転スイッチを入れ直してください。 P6 ●壁やカーテンに近すぎませんか。→正しい設置場所で使用してください。 P6 ●エアフィルターが目づまりしていませんか。 →エアフィルターをお手入れしてください。 P18
	-- めやす% 表示 お掃除サイン 点滅	●空だきになっていませんか。 →水位センサーの周りのゴミを取除き、給水してから運転スイッチを入れ直してください。 P15~17 ●蒸発皿が汚れていませんか。→本体内部をお手入れしてください。 P15~17
	A1 A6 E0 E1 どれかを表示	●故障です。運転スイッチを「切」にして電源プラグを抜き、お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。 P23

上記の処置をおこなっても状態が直らなかったり、異常表示が消えない、また水が漏れる場合は、運転スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。 P23

こんなとき

仕様

形名		SV-S507	SV-S707
電源		単相100V　50/60Hz	
加湿量（最大加湿時）		500mL／h	700mL／h
消費電力（定格電流）		410W（4.1A）	530W（5.3A）
タンク容量		約3.7L	
連続運転時間		約7.4時間	約5.3時間
運転音※		31dB	32dB
適用床面積		木造和室14m²（8.5畳）	木造和室20m²（12畳）
		プレハブ洋室23m²（14畳）	プレハブ洋室32m²（19畳）
電源コード長さ		1.4m	
寸法（高さ×幅×奥行き）		305×340×234mm	
質量		3.4kg	
安全装置	渇水時自動運転停止装置	水槽の水位が規定値より低下すると、運転を停止します。	
	空だき防止装置	何らかの異常で、渇水時自動運転停止装置が働かない場合、蒸発皿の温度が121℃以上になると作動して運転を停止します。「故障かな？と思ったら（21ページ）」にしたがってお調べの上、運転スイッチを入れ直してください。	
	温度過昇防止装置	温度ヒューズ133℃、192℃	温度ヒューズ142℃、192℃
		万一、空だき防止装置も働かない場合は、この安全装置が作動して全停止します。自然復帰はしません。	
	室温異常時自動運転停止装置	室温が0℃以下になったり35℃以上になると、過加湿防止のため運転を停止します。室温が0℃を超え35℃未満の範囲になったとき、運転スイッチを入れなおすと復帰できます。	
	過電流防止装置	何らかの異常で、基板の回路に過電流が流れた場合は、この安全装置（電流ヒューズ8A）が作動して全停止します。自然復帰はしません。	

※「運転音」は、本体周囲1mで測定した平均値です。　　待機電力量は、約1W・hです。

保証とアフターサービス

■保証書（裏表紙に付いています）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から１年です
ただし、クリーニングフィルター等は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この加湿機の補修用性能部品を製造打切り後、6年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(右一覧表)にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- **「故障かな?と思ったら**(20～21ページ)**」**にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　三菱 加湿機
2. 形　　名　SV-S507・SV-S707（いずれか　背面ラベルに表示）
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などで お買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは

その他のお問合わせは

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口　電話受付：365日 24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

- 青森 (017)773-8381　青森市大字野木字野尻 37-184
- 八戸 (0178)28-8544　八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
- 盛岡 (019)637-7454　盛岡市羽場13地割30-11
- 水沢 (0197)25-4511　奥州市水沢区卸町2-3
- 秋田 (018)865-4471　秋田市八橋三和町19-36
- 横手 (0182)32-1785　横手市卸町 3-2
- 大館 (0186)42-2781　大館市餅田 2-5-44
- 山形 (023)624-0018　山形市大野目 2-1-21
- 鶴岡 (0235)24-6161　鶴岡市上畑町 5-4
- 郡山 (024)959-6543　郡山市喜久田町卸1-76-1
- 会津 (0242)27-4426　会津若松市天神町25-39
- 原町 (0244)24-2842　南相馬市原町区桜井町 1-173
- いわき (0246)26-1822　いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県・京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県・長野県（飯田地区）・石川県・富山県・福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県・岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

- 長崎 (095)834-1116　長崎市丸尾町 4-4
- 佐世保 (0956)30-7740　佐世保市木原町 155-1
- 熊本 (096)380-0211　熊本市石原 1-10-35
- 八代 (0965)33-5173　八代市緑町 13-1
- 大分 (097)558-8803　大分市向原西 1-8-1
- 宮崎 (0985)56-4900　宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
- 延岡 (0982)21-3540　延岡市惣領町 25-5
- 鹿児島 (099)260-2421　鹿児島市卸本町 7-17
- 沖縄 (098)898-3333　宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日
■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日 9：00～19：00
土・日・祝 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。　K07A

こんなとき

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または取扱説明書記載の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へお問合せください。
◎保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間につきましては、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728－1
電話番号　048-584-1231（代表）

07/7

愛情点検	★長年ご使用の加湿機の点検を!	加湿機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
	ご使用の際にこのようなことはありませんか ●コゲくさい臭いがする。 ●水漏れする。 ●本体が異常に熱い。 ●運転中異常な音がする。 ●その他の異常や故障がある。	**ご使用中止** 故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理（有料）をご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728－1

この取扱説明書は、再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。

ZT790D083H01